
LETTER

白井雪

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

LETTER

【Nコード】

N3328L

【作者名】

白井雪

【あらすじ】

毎日の生活で疑問に思ったことや、感じたことを自分なりに考えて、小さな詩にしてみました。

悩んでいるときや、ふと立ち止まってしまったとき、また、答えがほしいときにのぞいてみてください。

ウソ

人はウソをつく。

困ったとき。

ウソを隠したいとき。

他人を利用したいとき。

本当の自分を知られたくないとき――。

ウソをつくのは、自分が傷つきたくないから？

それとも相手を傷つけないから？

そうかもしれないし、違うかもしれないし、その両方かもしれない。
い。

真実があまりにも残酷なとき、あなたはウソをつきますか？

――そう考えてみると、ウソつきだって痛みを抱えていると気づく。

ウソをつかれたとき、けっして目を閉じたり、耳をふさいだりしないほしい。

ウソを注意深く見つめれば、そこにはきっと伝えたい真実が隠されているから。

ウソ（後書き）

感じたことを一言でもコメントしていただけると、さいわいです。

心の痛み

悲しくて苦しくて

胸が痛んだ

みじめさに打ちのめされて

意味のない涙がこみあげる

夢はやぶれて

何度後悔しただろう

思い出に手をのばす私の心はキズだらけになる

生きる意味はどこ？

心を閉ざしたまま

声もなく叫び散らす私に

誰も気づいてくれなくて

いつものように置いてけぼりだ

目の前の問題に追いつめられたら
肩の荷物をおろしてしまおう

少し深呼吸して

のんびり空を見上げてみるんだ

心のキズが癒されて

痛みが安らぎにかわったら

きつと笑顔が待っているから

あなたへ…

眠れない夜は

泣き叫ぶ星のように暗い空に願う

風にせかされながら歩く長い家路には
道連れがほしくなる

青空と太陽があんまりまぶしいから
夏を謳い

私は白い雲に胸を焦がす

あなたとの出逢いを
待っていてばかりいたけれど
行き交う人々を見て決めた

私があるあなたを見つけ出す
輝くすべての光の中から

世界に憧れ 街に飛び出し
打ちのめされ 涙に暮れ
震えているあなたを救いたい

海を越え

地平線の彼方

私はあなたを捜しに行くんだ

必ず 必ず 必ず

きっと

戦士

恋するかわりに夢をみた
愛のかわりに未来を求めた
時は風のように流れていった

みんなが大人になっていく中
私はいつまでも泥だらけ
今日を生きることしか頭になかった

愛を知らないまま大人になった
愛をうたうこの時代
私は戦場に置き去りだった
霧の中には戦士の子供たちが見える

孤独が身にしみる夜も
涙に暮れる朝もある
だけどそれが私の生きた証
この道を

いつかたくさん子どもたちがゆくだろう

だから私は
胸を張って
誇りを抱いて
この命を燃やしたい
明日のために

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3328/>

LETTER

2010年10月11日04時54分発行